

**I P V 5 2 0 A****取扱説明書**

( IP 対応音声伝送器 )

この度はヒノックス製品をお買い上げ頂きまして有り難うございます。  
この取扱説明書は、本製品を取り扱われる技術者の方々に  
正しい使用方法をご理解して頂く為のものです。  
ご使用にあたって必ず本説明書を熟読、ご理解下さい。  
尚、お読みになった後は大切に保管して下さい。

名 称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図 番	Z J G 0 0 8	0 0 2	1 / 27
--------	-----------------------------	--------	-------------	-------	--------

## 変更履歴書

初版制定：2002.09.19

REV	変 更 履 歴	年月日	担当	承認
000	初回発行	2002.09.19	高橋	沢井
001	1 対 1 固定接続モード接続説明変更 外觀図 本体固定穴寸法追加	2002.10.10	山口	森野
002	「呼出中」DO 出力切替機能追加	2002.10.18	山口	森野

名称

ZG008 (IPV520A)

図番

ZJG008

002

2 / 27

## 表示の説明

本取扱説明書では、次のような表示をしています。表示内容をよく理解してから本文をお読みください。



誤った取り扱いをすると人が死亡する。または重症を負う可能性のあることを示します。



誤った取り扱いをすると人が障害を負う可能、及び物的損害が、発生する可能性のあることを示します。

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	3/27
----	-----------------	----	--------	-----	------



&lt; ご注意 &gt;

**注意**

- ・本取扱説明書は、取り扱われる技術者の方々に正しい使用方法をご理解して頂く為のものです。
- ・ご使用にあたって必ず本説明書を熟読、ご理解の上、取り扱われますようお願いいたします。
- ・本説明書の内容は細心の注意をもって作成しましたが、万一ご不明な点や誤り、表記もれお
- ・気づきの点がございましたら、お手数ですが当社までご連絡下さい。
- ・当社では、お客様の誤った操作に起因する損害についての責任は負い兼ねますのでご了承下さい。
- ・文中に挿入されている構成図等は基本図を示したもので、必ずしもご購入品と全く同じではない場合がありますのでご注意下さい。
- ・本説明書で規定している各種制限値を厳守し、無理な取り扱いを避け、常に仕様値内でご使用下さい。
- ・お読みになった後は、本説明書を大切に保管して下さい。

**保証**

- ・保証期間は納入後2カ年です。この期間中の正常なご使用状態における故障につきましては、これを無償で修理または代替品とお取り替え致します。但し、保証期間中でも以下の場合には有償とさせていただきます。
  - 1) 製品の落下や衝撃等、不当なお取り扱いや仕様条件を超える使用によって故障した場合。
  - 2) 火災、水害、その他自然災害に起因する故障の場合。
  - 3) 有害なガス、腐食性のあるガス、爆発性のあるガス等の影響により故障した場合。
  - 4) 当社または当社が委託した者以外の方が製品に改造、修理及び加工を施す等、当社の責任と見なされない故障の場合。

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	4 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	--------



## <お取り扱い上の注意>

### 1. 運転の前に

#### (1) 禁止項目をご確認下さい。

安全にお取り扱い頂く為に、以下の禁止項目を厳守して下さい。  
誤って使用すると感電や火災、装置の破損の原因となります。

1. カバーを外した状態で電源を入れないで下さい。  
感電の原因となります。
2. 電源が入っている時は、端子に触れないで下さい。  
感電の原因となります。
3. お客様自身で装置を改造しないで下さい。  
感電や装置の破損の原因となります。
4. 指定されたスイッチ以外のプリント基板上の部品には触れないで下さい。  
感電や装置の破損の原因となります。

#### (2) アースをしましたか？

本装置設置時には、必ず F G 端子によりアースして下さい。落雷やノイズの保護になります。

アースをしないと、漏電による感電や火災の原因となります。

### 2. 運転にあたって

#### (1) 装置から煙や異臭などが発生したら・・・

万一、装置から発熱や煙、異臭や異常音等が発生した場合は、直ちに装置の電源供給を遮断して下さい。

異臭がおさまりましたら当社までご連絡下さい。

異常状態のまま使用されますと、感電または内部発熱による火災、装置の破損の原因となります。

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	5 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	--------

( 2 ) 接続の状態をご確認下さい。

誤って使用すると装置の破損の原因となります。

- 1 . 入力配線は正しく接続されていますか？  
入力ラインを誤って違う所に接続されますと、装置の破損の原因となります。
- 2 . 入力電圧は規格内ですか？  
入力電圧が規格値を超えますと装置の破損の原因となります。
- 3 . 入出力端子には、規格を超えた扱いをしないで下さい。  
定格を超えて使用しますと装置の破損の原因となります。

### 3 . 使用環境

( 1 ) 周辺の使用環境をご確認下さい

装置の使用環境には十分注意し、以下の禁止項目を厳守して下さい。誤って使用されますと、感電、火傷、ケガまたは内部発熱による火災、装置の破損の原因になります。

( 2 ) 直射日光の当たる場所や高温になる場所に置かないで下さい。

内部に熱がこもり、火災や装置が変形する原因となります。

( 3 ) 装置の上に物等を置かないで下さい。

バランスが崩れたり、落下してケガの原因となります。

( 4 ) 振動の激しい場所や傾いた場所等に置かないで下さい。

装置のバランスが崩れて倒れたり、落下してケガや装置の破損の原因となります。

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	6 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	--------

## 目次

1 . 概要	8
2 . 使用条件	8
3 . 仕様	8 ~ 9
4 . 各部の構成	10
5 . 各部の名称	11 ~ 18
6 . 構成例	19
7 . 外形図	20
8 . 機能	21
9 . メンテナンスポート操作方法	21 ~ 25
10 . ディップスイッチ設定の説明	26 ~ 27
11 . 添付品	27

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	7/27
----	-----------------	----	--------	-----	------

## 1 . 概要

本製品は、LAN回線を使用して音声を双方向にリアルタイム伝送を行い、1 : 1、1 : N、N : Mでの使用が、可能です。

音声圧縮には、 $\mu$  - law方式を採用しています。会話、音声収集、放送等に使用が、できます。

## 2 . 使用条件

- 1 ) 使用周囲温度 - 10 ~ + 50 (性能保証)  
                   - 15 ~ + 60 (動作保証)  
 2 ) 相対湿度 10% ~ 90% (但し結露無き事)  
 3 ) 使用状態 連続運転

## 3 . 仕様

## 3 . 1 電源

入力電源 DC IN1 : 付属のACアダプタ専用 (DC 9 V / 500mA)  
                   AC 100 V  $\pm$  10% 50 / 60 Hz  
                   コネクタ形状 : 電圧区分 3、センター+  
                   DC IN2 : 外部電源入力  
                   DC 12 V (10.5V ~ 18V)

消費電力 (電流)

ACアダプタ使用時 : 20 VA以下  
 DC IN2 使用時 : 400 mA以下 (DC10.5V ~ 18V)

## 3 . 2 音声コーデック部

圧縮方式 :  $\mu$  - law方式 (ITU - T G . 711)  
 サンプリング周波数 : 8 KHz  
 ビットレート : 64 Kbit / s

## 3 . 3 音声インターフェース部

MIC IN

入力インピーダンス : 600  
 入力レベル : - 60 ~ - 40 dBm  
 コネクタ : 単式ホーンジャック (6.3 モノラル標準ジャック)

LINE IN

入力インピーダンス : 20 K  
 入力レベル : - 22 ~ - 2 dBv  
 コネクタ : RCAジャック

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	8 / 27
----	-----------------	----	--------	-----	--------



## LINE OUT

出力インピーダンス : 600  
 出力レベル : -10 dBm  
 コネクタ : RCAジャック

## イヤホンマイク

適合マイク 携帯、PHS電話用の手元スイッチ付のイヤホンマイク。  
 プラグ形状 : 2.5 4極プラグ (手元スイッチ付)  
 : 2.5 3極プラグ (手元スイッチ付)

手元スイッチ無しでも使用可

イヤホン部インピーダンス : 32  
 イヤホン部最大出力 : 10 mW

## LINE OUT

出力インピーダンス : 600  
 出力レベル : -10 dBm  
 コネクタ : RCAジャック

## 3.4 デジタル入力 (DI)

入力点数 : 2点 (コモン独立)  
 入力方式 : フォトカプラによる絶縁入力  
 入力条件 : 電圧印加方式 (DC 12V ~ DC 24V)  
 印加電圧、電流 : DC 12V時 約2.4 mA / 一点  
 : DC 24V時 約5.2 mA / 一点

## 3.5 デジタル出力 (DO)

出力点数 : 2点 (コモン独立)  
 出力方式 : 半導体リレーによる絶縁無電圧a接点出力  
 出力定格 : DC 30V、80 mA以下

## 3.6 LANポート

インターフェース形式 : Ethernet 10BASE-T  
 ポート数 : 1ポート  
 通信プロトコル : UDP/IP、TCP/IP

## 3.7 RS-232C (シリアルポート)

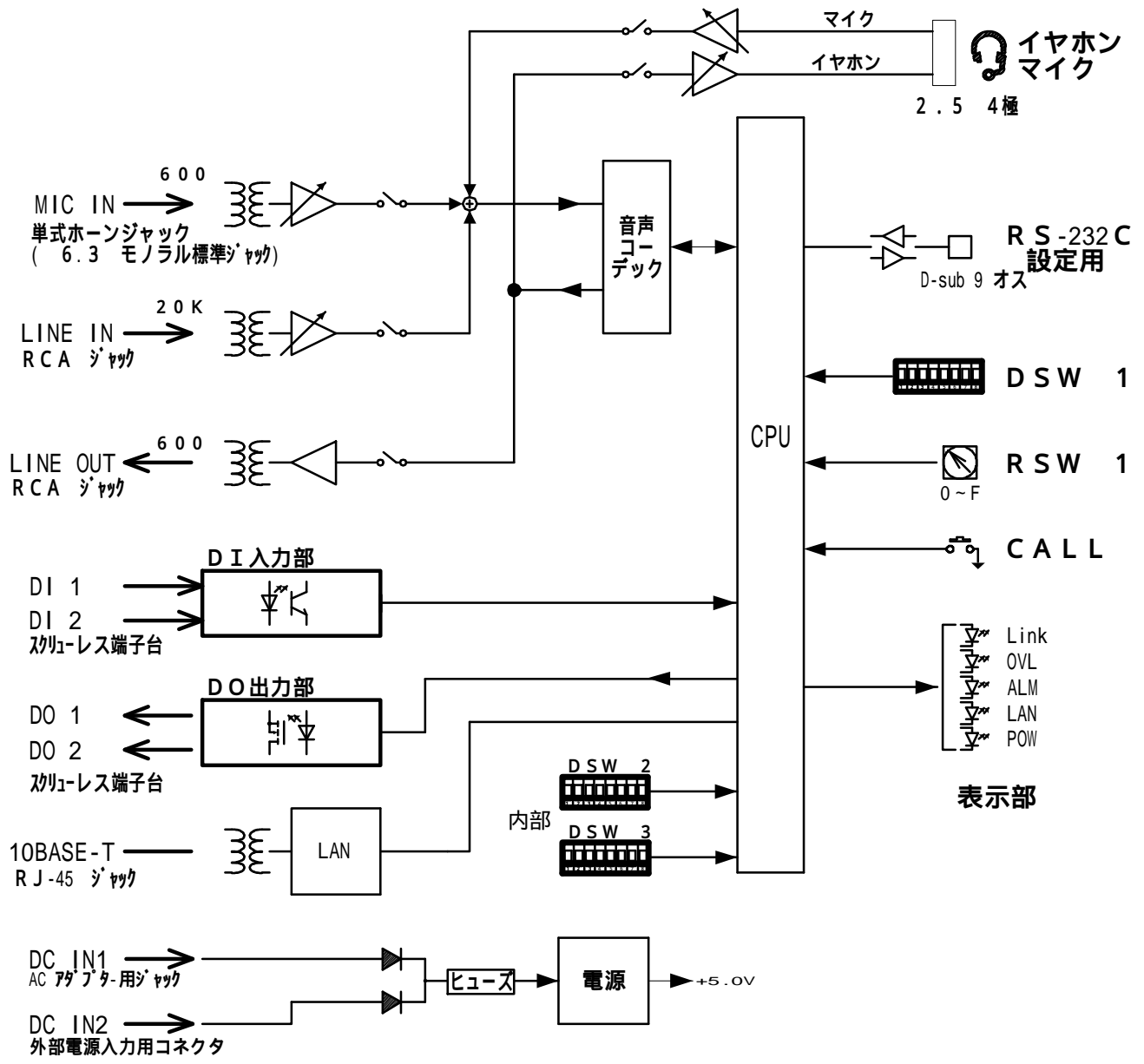
インターフェース形式 : RS-232C  
 コネクタ : D-sub 9ピン (オス)  
 ポート数 : 1ポート  
 通信方式 : 調歩同期

## 3.8 重量

本体 : 1 Kg  
 ACアダプタ : 0.3 Kg

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	9/27
----	-----------------	----	--------	-----	------

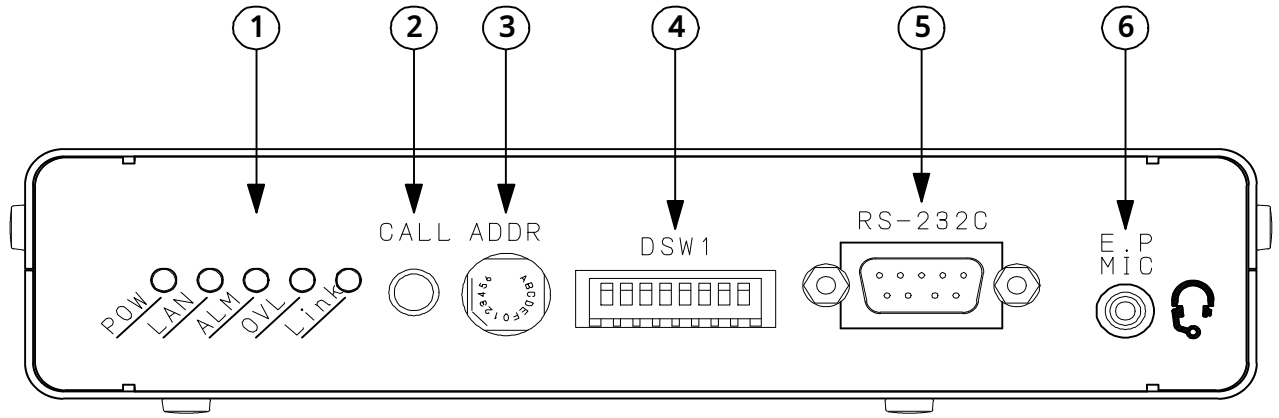
4 . 各部の構成



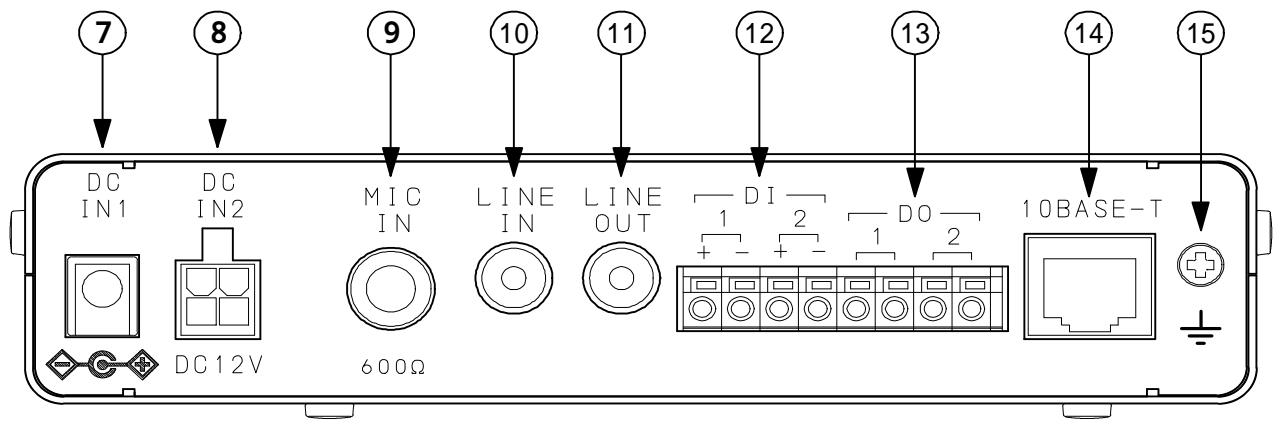
名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	10/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

5 . 各部の名称

5 . 1 正背面



正面



背面

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	11/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

## LED表示部

- POW (緑) 電源ONで点灯します。
- LAN (緑) LAN回線接続で点灯し、データ通信時点滅します。
- ALM (赤) 装置異常時に点灯します。
- OVL (赤) MIC、LINE等の入力、オーバーレベルになると点灯します。  
常に点灯するようであれば、入力レベルを下げる等の調整をしてください。

Link (緑) 相手側機器と通信状態で点灯します。

## CALL コール ボタン

マニュアル接続モードでの通話(メンテナンス等で使用)時に、 のイヤホンマイクを使用し、通話することができます。  
このボタンを押すとあらかじめ の 'ADDR' で設定した相手先をよびだし、相手局では、ブザー音で着信を知らせ、相手局が、CALLボタンを押すことで、通話が可能になります。  
通話終了時は、どちらかが、CALLボタンを押すことで終了します。

## ADDR アドレス選択用ロータリースイッチ

接続先アドレスを15局まで選択できます。  
あらかじめ相手局のIPアドレスを、登録しておきます。登録は、 のRS-232-C (メンテナンスポート)で行います。  
詳細は、「9.メンテナンスポート操作方法」を参照してください。

## DSW1 本体の動作モードを設定するスイッチです。

詳細は、「10.ディップスイッチ設定の説明」を参照してください。

## RS-232C メンテナンスポートです。

シリアルインターフェースで、パーソナルコンピュータ等のCOMポートにクロスケーブルにて接続します。  
IPアドレスの登録、入力の選択(MIC、LINE IN) レベルの設定等を行い、登録します。  
詳細は、「9.メンテナンスポート操作方法」を参照してください。

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	12/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

**E.P MIC** イヤホンマイク接続用ジャックです。  
 メンテナンス等で通話するときには使用します。イヤホンマイクは、市販の携帯、PHS  
 電話用の手元スイッチ付のイヤホンマイクを使用してください。  
 手元スイッチにて、3段階のイヤホンの音量が調整できます。  
 手元スイッチを約1秒間押しける（イヤホン続からびー音が聞こえるまで）と、音量  
 調整モードになり、その後スイッチを押すごとにイヤホンの音量が、切り替わります。  
 スイッチ操作が、約10秒間ないと、音量調整モードが、解除されます。  
 \*手元スイッチ無しでも通話は、可能です



注意

イヤホンの音量調整時は、**過大出力**で聴覚に障害を引き起こす危険がありますので、  
 イヤホンを耳から少し遠ざけて操作してください。



注意

イヤホンマイクをジャックに挿入する際、イヤホンマイクの、マイク入力と、出力が、  
 一瞬短絡し、ハウリングが、発生する場合があります。イヤホンを耳から少し遠ざけて  
 確実に挿入してください。

またこのハウリング音は、イヤホンマイク入力の出力先にも出てしまいます。

適合イヤホンマイク

- プラグ形状 : 2.5 4極プラグ (手元スイッチ付)
- : 2.5 3極プラグ (手元スイッチ付)

2.5 4極プラグ



推奨品

- ATT - 77S : オデッセイテック製
- ATT - 77S/V : オデッセイテック製
- ATT - 80S : オデッセイテック製
- スイッチ付イヤホンマイク P001 : NTT ドコモ製
- MA - T1 - 02 : J-フォン製

2.5 3極プラグ



推奨品

- ATT - 78S : オデッセイテック製
- ATT - 81S BL : オデッセイテック製
- ATT - 81S GM : オデッセイテック製

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	13/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

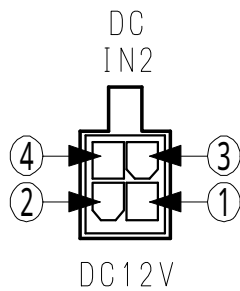
DC IN1 ACアダプタ入力ジャック  
 付属のACアダプタ専用入力です。



付属以外のACアダプタを使用すると故障の原因になることがあります。  
 又、付属のACアダプタを他の機器へ接続することは、絶対に行わないでください。  
 故障の原因になることがあります。

DC IN2 外部電源入力用コネクタ  
 ACアダプタを使わずにDC電源を入力することができます。  
 電源電圧範囲は、10.5V～18Vです。

DC IN1とDC IN2の同時接続は、可能ですが、どちらから供給されるかは、不定です。



端子名称

ピン N.o	信号名
	GND
	GND
	+ 1 2 V ( 10.5V ~ 18V )
	+ 1 2 V ( 10.5V ~ 18V )

( 装置側 )

と 及び と は、内部で接続されています。

モレックス : 5569-04A1



必ず上記電圧範囲及び極性を守ってください。  
 間違った使用をした場合、本装置の破損の原因となります。

接続ケーブル側適合コネクタ

- コネクタ ( 別パーツ ) : モレックス 5 5 5 7 - 0 4 R
- ピン ( マスターミル ) : モレックス 5 5 5 6 T L
- 手動圧着工具 : モレックス 5 7 0 2 6 - 5 0 0 0 ( U L 1007 用 )  
 5 7 0 2 7 - 5 0 0 0 ( U L 1015 用 )
- 適合電線 : A W G 1 8 ~ 2 8 ( U L 1007、1015 )

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	14 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	---------

**M I C I N**    マイク入力ジャック  
 ダイナミック型マイクが使用できます。  
 適合プラグは、単式ホーンジャック（ 6 . 3 モノラル標準プラグ）です。

入力インピーダンス：600   （不平衡）  
 入力感度：-60dBm

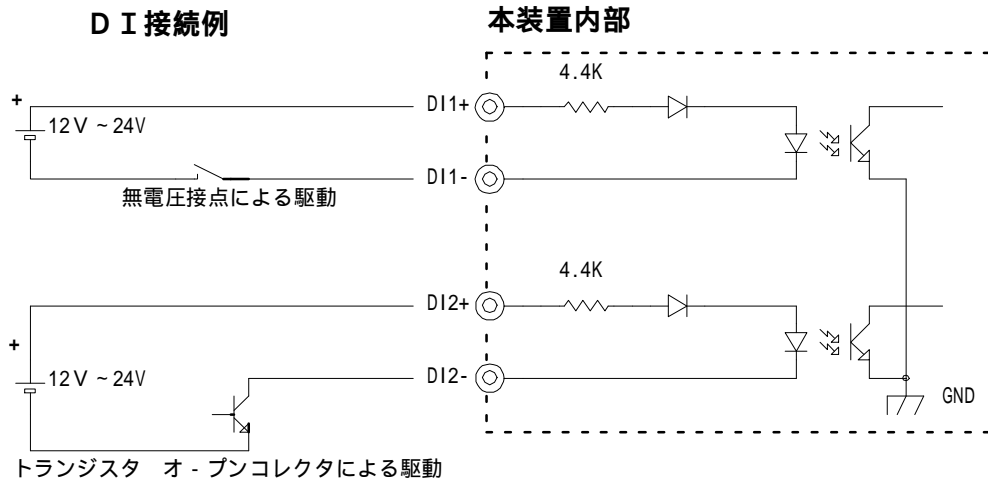
**L I N E I N**    ライン入力ジャック  
 外部機器からの音声信号等を入力できます。  
 適合プラグは、R C Aプラグです。

入力インピーダンス：20K   （不平衡）  
 入力感度：-22dBV

**L I N E O U T**  
 ライン出力ジャック  
 音声出力をパワーアンプ等に接続するため出力です。  
 適合プラグは、R C Aプラグです。

出力インピーダンス：600   （不平衡）  
 定格出力：-10dBm

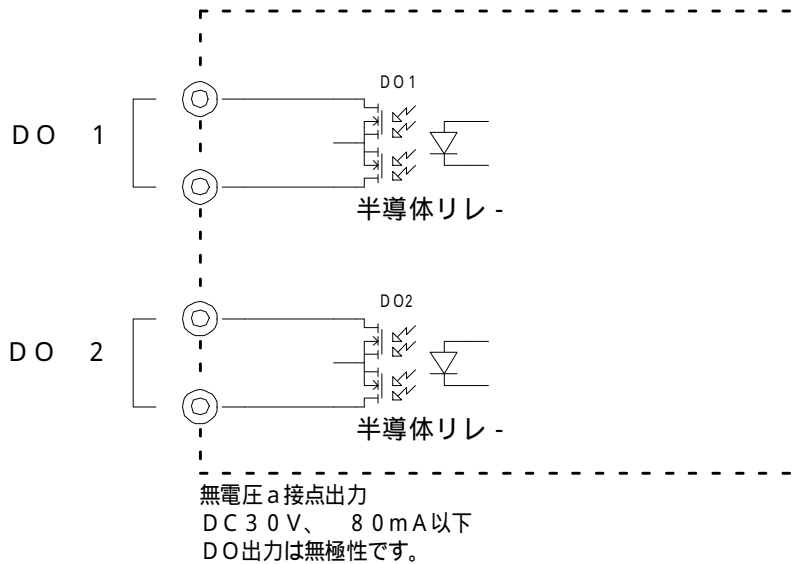
**D I**    デジタル接点入力  
 D I 1、D I 2の2点あります。  
 ワンタッチスクリュ - レス端子台による接続です。



名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	1 5 / 2 7
----	-----------------------------	----	-------------	-------	-----------

- DO デジタル接点出力  
DO 1、DO 2 の 2 点あります。  
ワンタッチスクリュ - レス端子台による接続です。

### 本装置内部



### ワンタッチスクリュ - レス端子台について (DI, DO の端子台)

- 使用可能電線範囲 : 単線: 0.4mm (AWG26) ~ 1.2mm (AWG16)  
撚線: 0.3m<sup>2</sup> (AWG22) ~ 1.25m<sup>2</sup> (AWG16) 素線径 0.18 以上
- 標準剥き線長 : 1 1 mm
- 推薦適合工具 : マイナスドライバー (軸軽 3、刃先巾 2.6 )



注意

電線の**接続**、解除の際はボタンを押しながら接続、解除を行って下さい。  
電線の接続、解除は電源を切った状態で行って下さい。  
使用可能電線以外の電線は、入れないで下さい。

- 1 0 BASE - T イーサネット接続ポート  
適合プラグは、RJ - 4 5 です。



接地端子  
筐体及び LAN 回線のサ - ジ 吸収素子に接続されています。  
運用時は接地してください。

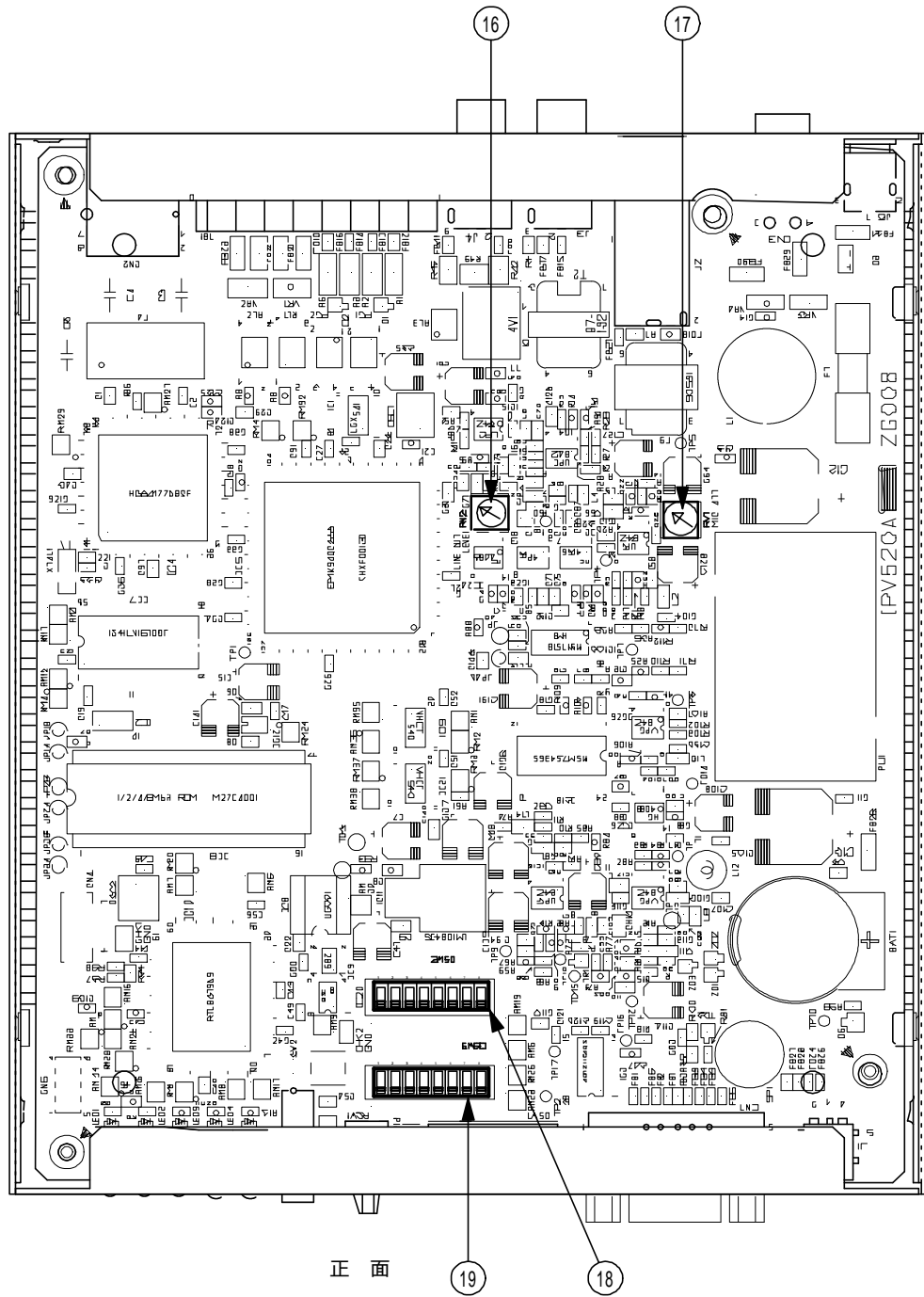
名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	16 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	---------



5.2 本体内部

トップカバーを外し内部を見た図です。

トップカバー左右各2個のビスをはずします。(7項 外観図を参照の事)



名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	17/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

### LINE OUT LEVEL

ライン出力レベル調整用半固定ボリュームです。

出荷時は、約 - 1 0 d B m ( 6 0 0 ) に設定されています。

約 - 1 4 ~ 0 d B m の範囲で調整できます。

### MIC ATT .

MIC 入力のアッテネータ用半固定ボリュームです。

メンテナンスポートや親局 ( パーソナルコンピュータ ) で設定できるマイク入力レベル ( 小、中、大 ) で、入力が、調整できない ( レベル過大 ) 場合に、このアッテネータで調整して下さい。

出荷時は、減衰量 0 d B ( 右一杯 ) に設定されています。

約 - 2 0 d B まで減衰できます。

D S W 2 標準機能設定・切替えとして使用します。

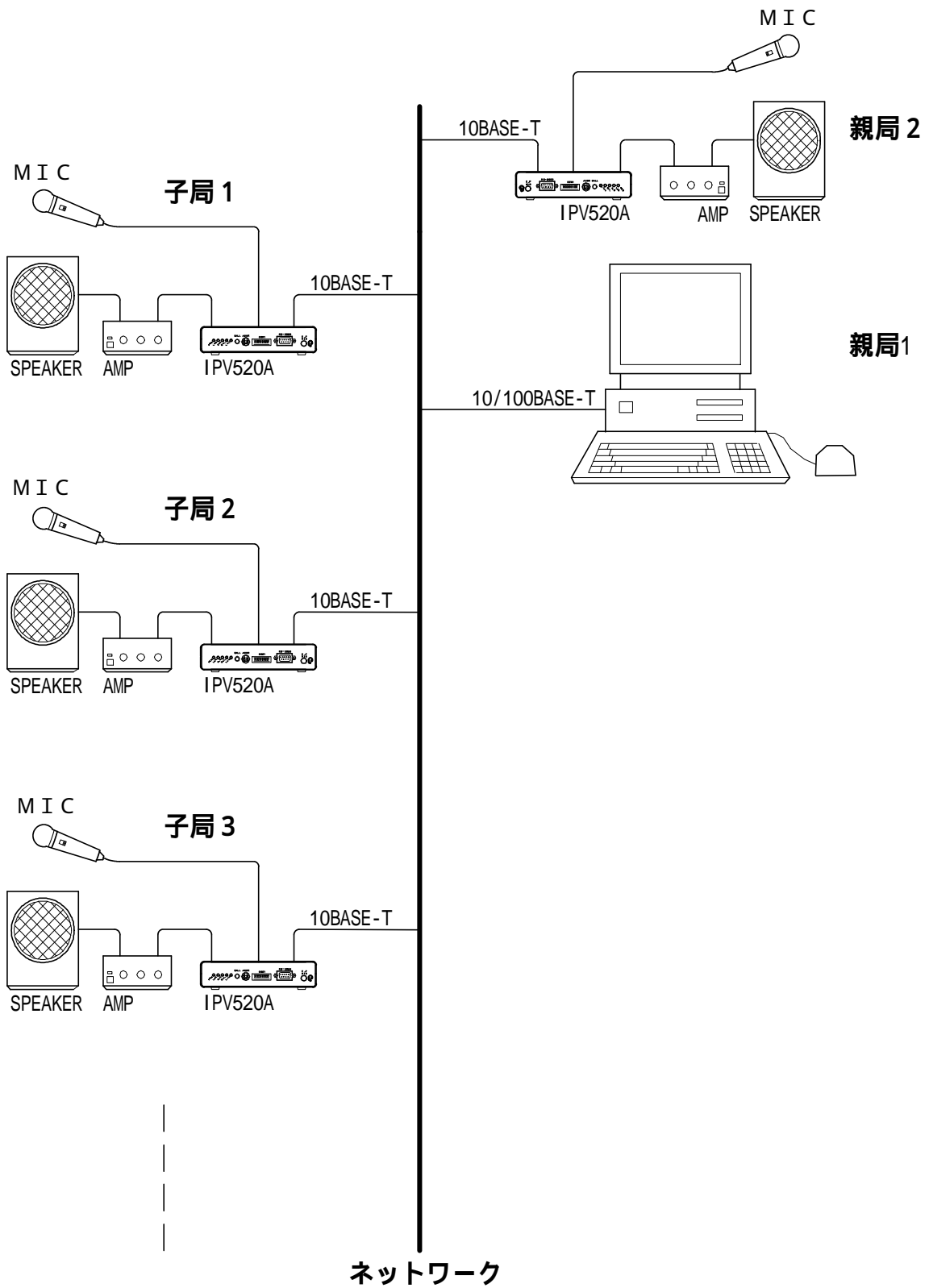
詳細は、「 1 0 . ディップスイッチ設定の説明」を参照してください。

D S W 3 ハードウェア試験モードの設定に使用します。

詳細は、「 1 0 . ディップスイッチ設定の説明」を参照してください。

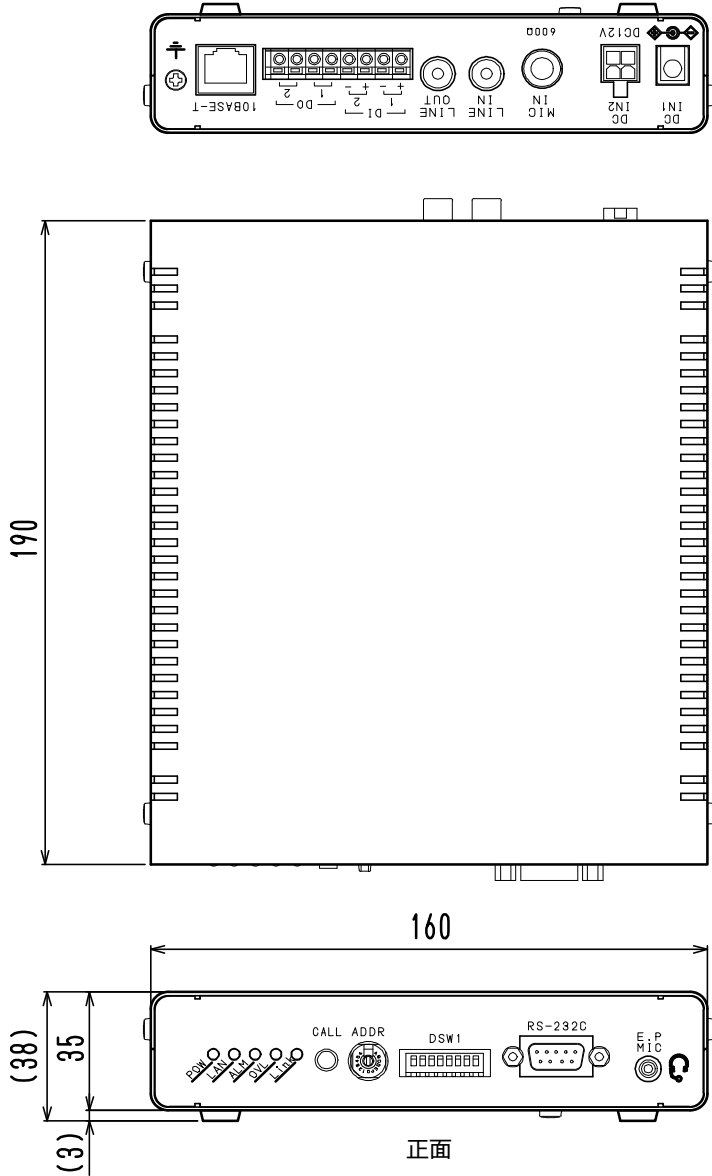
名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	1 8 / 2 7
----	-----------------------------	----	-------------	-------	-----------

6 . 構成例

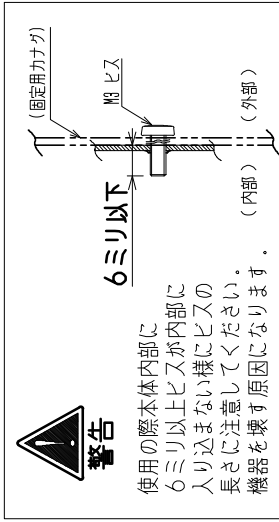


名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	19/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

7. 外形図



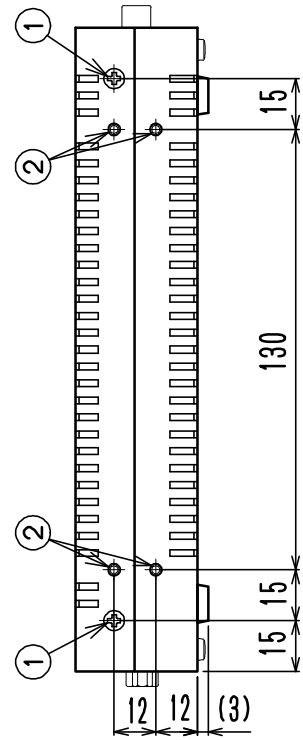
- ① トップカバー固定ビス  
両側面 各2ヶ所のビスをはずすとトップカバーが、  
取り外せます。
- ② 本体固定用ネジ穴 (M3ビス用)  
両側面に各4ヶ所のネジ穴があります。  
本体設置時の固定用として使用できます。



処理：HX9901 (5Y7/1 半艶相当)

焼き付け塗装

文字：シルク印刷、文字色はDIC524 (近似色)



名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	20/27
----	-----------------	----	--------	-----	-------

## 8 . 機能

## 8 . 1 音声集音・放送機能

パソコン等からのコマンドにて、任意の装置（ I P V 5 2 0 A , パソコン等）に対し音声データを送信します。同時の音声送信先は、最大 1 2 箇所です。

## 8 . 2 マニュアル接続モード

「アドレス選択用ロータリースイッチ」にて選択した相手局に対し、「呼出し・通話」を行います。相手局アドレス設定方法は、「 9 . メンテナンスポート操作方法」を参照してください。

マニュアル接続手順は、下記の通りです。

呼出側：「アドレス選択用ロータリースイッチ」にて相手局を選択します。

呼出側：「 C A L L 」ボタンを押下します。

非呼側：呼出音が鳴動します。

「 C A L L 」ボタン押下にて通話状態となります。

呼出、非呼どちらかが再度「 C A L L 」ボタンを押下する事により、通話は終了となります。

## 8 . 3 1対1固定接続モード

装置電源投入にて、指定した相手局に対し音声データを送信します。

相手局の選択は、「アドレス選択用ロータリースイッチ」にて行います。

相手局アドレス設定方法は、「 9 . メンテナンスポート操作方法」を参照してください。

起動手順は、下記の通りです。

装置前面 D S W 1 - 1 を「 O N 」します。

「アドレス選択用ロータリースイッチ」にて相手局を選択します。

電源の再投入を行います。

## 8 . 4 録音機能

デジタル入力（ D I ）に入力された接点信号により、その変化を検出した時の前後の音声を本器のメモリーに蓄積し、上位パソコン等からの要求で送信することができます。

最大録音時間は約 2 分です。

また、接点信号状態変化を上位パソコンに通知します。

接点変化検出条件は、メンテナンスポートにて行います。設定方法は、「 9 . メンテナンスポート操作方法」を参照してください。

## 9 . メンテナンスポート操作方法

装置正面パネルの R S - 2 3 2 C （メンテナンスポート）インターフェースから、 I P アドレスの登録、入力の選択（ M I C 、 L I N E I N ） レベルの初期設定等を行い、登録する方法を以下に示します。

## 9 . 1 通信設定

通信速度 9 6 0 0 b p s （固定）

データビット 8 bit

パリティ 無し

ストップビット 1

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	21 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	---------

## 9.2 ケーブル仕様

本体コネクタ形状は、D - S u b 9ピン(オス)で、コネクタ締め付けナットは、インチ(4 - 4 0)タイプです。

端子名称

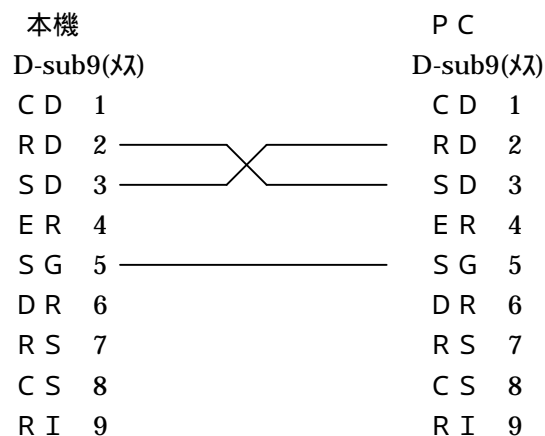
ピン	信号名	入出力	信号名称
1	C D	入力	キャリア検出
2	R D	入力	受信データ
3	S D	出力	送信データ
4	E R	出力	データ端末レディ
5	S G		信号用グランド
6	D R	入力	データ端末レディ
7	R S	出力	送信要求
8	C S	入力	送信可
9			

## 9.3 接続方法

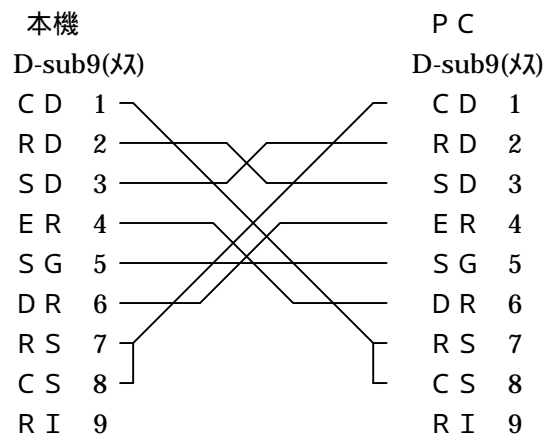
P Cと本機を接続する場合は、以下の結線のケーブルを使用してください。

市販のクロスケーブルを使用する場合、例1)の結線であれば、その他のピンの結線は、なくてもかまいません。

## 例1) 最小の構成



## 例2) 市販のクロスケーブル



名称

Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )

図番

Z J G 0 0 8

0 0 2

22 / 27

## 9.4 操作説明

(1) PC側で、ターミナルソフトを起動します。

(例: Windows では、ハイパーターミナル等)

接続されているCOMポートの指定及び、通信設定を行ってください。

\* フロー制御は、'無し' にしてください。

(2) 装置の電源を投入します。

「Enter」キーの入力にて、以下のメニューを表示します。

===== 基本設定メニュー =====

```

MACアドレス[000621010125]
1:自局      IPアドレス設定 [192.168.001.106]   2:IPV520A 共通ポート番号設定 [30000]
3:サブネットマスク設定      [255.255.000.000]
4:ゲートウェイ設定          [000.000.000.000]
5:上位局      IPアドレス設定 [192.168.001.002]   6:上位局ポート番号設定 [06789]
7:相手局1     IPアドレス設定 [192.168.001.101]
8:相手局2     IPアドレス設定 [192.168.001.102]
9:相手局3     IPアドレス設定 [192.168.001.103]
10:相手局4    IPアドレス設定 [192.168.001.104]
11:相手局5    IPアドレス設定 [192.168.001.105]
12:相手局6    IPアドレス設定 [192.168.001.106]
13:相手局7    IPアドレス設定 [192.168.001.107]
14:相手局8    IPアドレス設定 [192.168.001.108]
15:相手局9    IPアドレス設定 [192.168.001.109]
16:相手局10   IPアドレス設定 [192.168.001.110]
17:相手局11   IPアドレス設定 [192.168.001.111]
18:相手局12   IPアドレス設定 [192.168.001.112]
19:相手局13   IPアドレス設定 [192.168.001.113]
20:相手局14   IPアドレス設定 [192.168.001.114]
21:相手局15   IPアドレス設定 [192.168.001.115]
22: 音声入出力設定メニュー
23: D I 状態変化設定メニュー

```

(3) 設定を行います。設定内容前の番号を入力し、「Enter」キーを押下して下さい。

\* キー入力は半角大文字で行ってください。

(4) 設定終了

PCのターミナルプログラムを終了し、本機に接続しているケーブルを外します。

設定値は、本機の電源再投入にて有効となります。

名称	ZG008 (IPV520A)	図番	ZJG008	002	23 / 27
----	-----------------	----	--------	-----	---------

## 9 . 5 設定・表示内容

- ( 1 ) M A C アドレス【表示のみ】  
本装置の M A C アドレスを表示します。
- ( 2 ) 自局 I P アドレス設定【選択 1】  
自局の I P アドレスを設定します。
- ( 3 ) I P V 5 2 0 A 共通ポート番号設定【選択 2】  
I P V 5 2 0 A のポート番号設定を設定して下さい。  
この設定は、本装置全て共通になるよう設定します。
- ( 4 ) サブネットマスク設定【選択 3】  
サブネットマスクを設定して下さい。設定しない場合は、すべて 0 でかまいません。
- ( 5 ) ゲートウェイ設定【選択 4】  
デフォルトルートがある場合そのアドレスを設定して下さい。
- ( 6 ) 上位局 I P アドレス設定【選択 5】  
上位制御局の I P アドレスを設定して下さい。
- ( 7 ) 上位局 ポート番号設定【選択 6】  
上位制御局のポート番号を設定して下さい。
- ( 8 ) 相手局 ( 接続先 ) の I P アドレス登録【選択 7 ~ 2 1】  
「マニュアル接続」、「1 対 1 固定接続」用接続先です。設定は共通で使  
用します  
最大 1 5 局登録できます。  
この局 は、装置正面パネルのロータリースイッチ「 A D D R 」の に対応します。

A D D R	メニュー名称
1	相手局 1
2	相手局 2
3	相手局 3
4	相手局 4
5	相手局 5
6	相手局 6
7	相手局 7
8	相手局 8
9	相手局 9
A	相手局 1 0
B	相手局 1 1
C	相手局 1 2
D	相手局 1 3
E	相手局 1 4
F	相手局 1 5

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	2 4 / 2 7
----	-----------------------------	----	-------------	-------	-----------



( 9 ) 音声入出力設定メニュー【選択 2 2】

サブメニューを表示します。

```

===== 音声入出力設定メニュー =====
1: マイク入力 SW           : ON
2: ライン入力 SW           : ON
3: イヤホンマイク入力 SW  : ON
4: ライン出力 SW           : ON
5: イヤホンマイク出力 SW  : ON
6: マイク入力レベル       : 大
7: ライン入力レベル       : 中
8: イヤホンマイク入力レベル : 中
9: イヤホンマイク出力レベル : 小
77: データ書込み
99: 終了
    
```

	メニュー名称	内容
1	マイク入力 SW	マイク入力の ON / OFF を設定します。
2	ライン入力 SW	ライン入力の ON / OFF を設定します。
3	イヤホンマイク入力 SW	イヤホンマイクのマイク入力の ON / OFF を設定します。
4	ライン出力 SW	ライン出力の ON / OFF を設定します。
5	イヤホンマイク出力 SW	イヤホンマイクのイヤホン出力の ON / OFF を設定します
6	マイク入力レベル	マイク入力のレベルを設定します。(大、中、小の3段階)
7	ライン入力レベル	ライン入力のレベルを設定します。(大、中、小の3段階)
8	イヤホンマイク入力レベル	イヤホンマイクのマイク入力レベルを設定します。(大、中、小の3段階)
9	イヤホンマイク出力レベル	イヤホンマイクのイヤホン出力レベルを設定します。(大、中、小の3段階)
77	設定データ保存	音声入出力設定メニュー内の設定値を内部不揮発性 ROM に保存します。
99	終了	サブメニューを終了します。

上記 1 ~ 3 の入力は、ON にした入力 が合成されて取り込まれます。

工場出荷時、及び初期化状態では、入出力 SW : 全て ON、レベル : 全て中に設定されます。

( 1 0 ) D I 状態変化設定メニュー【選択 2 3】

サブメニューを表示します。

```

===== D I 状態変化設定メニュー =====
D I       : 2 1
ON 状態   : OFF OFF
OFF 状態  : OFF OFF

1: ON 状態設定
2: OFF 状態設定
77: データ書込み
99: 終了
    
```

	メニュー名称	内容
1	ON 状態設定	D I 接点の入力が ON に状態変化時のトリガ有無を設定します。
2	OFF 状態設定	D I 接点の入力が OFF に状態変化時のトリガ有無を設定します。
99	終了	サブメニューを終了します。

トリガ設定を「ON」に設定された状態変化時に「録音」動作を開始します。

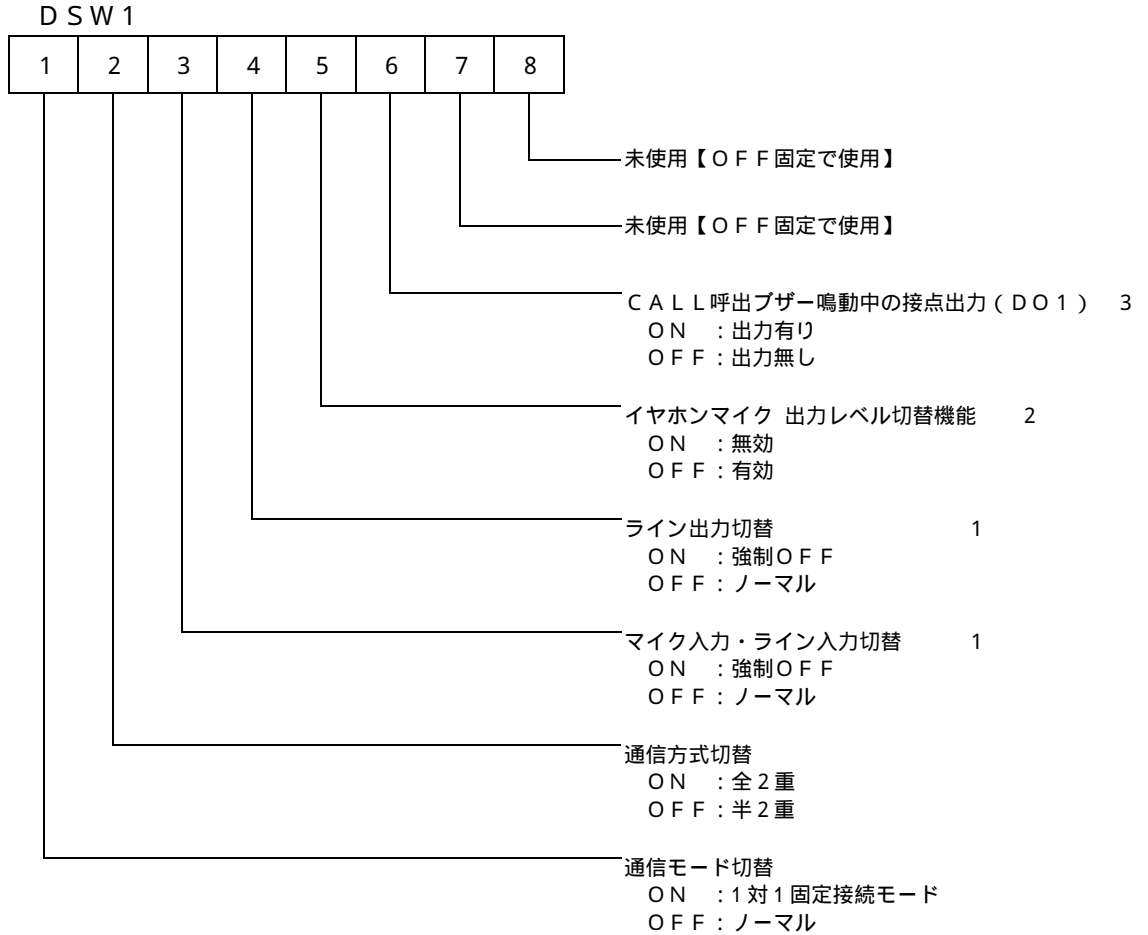
工場出荷時、及び初期化状態では、ON 状態、OFF 状態 共に OFF に設定されます。

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	25 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	---------

1 0 . ディップスイッチ設定の説明

本装置には装置前面に 1 個、蓋を開けた基板上に 2 個のディップスイッチを実装しています。  
各スイッチの設定内容は下記の通りです。

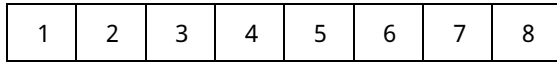
- D S W 1 【装置前面】: 本体の動作モ - ドを設定するスイッチです。
- D S W 2 【基板上】 : 標準機能設定・切替えとして使用します。
- D S W 3 【基板上】 : ハードウェア試験モードの設定に使用します。



- 1 **マニュアル接続中**「音声入出力設定メニュー」の設定を強制的に無効にする為に使用します。  
切替に、電源再投入は必要ありません。
- 2 イヤホンマイクの手元スイッチでイヤホン出力レベルを設定する機能の選択です。  
手元スイッチの無いイヤホンマイクを使用する場合、‘無効’としてください。  
電源再投入は必要ありません。
- 3 被呼側の機能です。

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	26 / 27
----	-----------------------------	----	-------------	-------	---------

D S W 2



- EEP - ROMエリアの初期化 1  
【OFF固定で使用】
- EEP - ROMエリア試験用データセット 1  
【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】

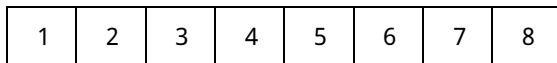
音声送信間隔設定 2

SW2	SW3	音声送信間隔	最大送信先数
OFF	OFF	2 0 m S e c	4
ON	OFF	4 0 m S e c	7
OFF	ON	6 0 m S e c	1 0
ON	ON	8 0 m S e c	1 2

未使用【OFF固定で使用】

- 1 スイッチONの状態、電源投入時に有効となります。
- 2 1 : Nの接続で使用する場合、本装置から音声送信を同時に送信する台数（最大送信先数）により、音声送信間隔を選択してください。（最大送信先数は12台までです。）

D S W 3



- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】
- 未使用【OFF固定で使用】

注意 : 工場出荷時のD S W 1 ~ 3の設定は、すべてOFFです。

1 1 . 添付品

A C アダプタ MODEL : A D - 7 8 7 7 ( A C 1 0 0 V 入力用 )

名称	Z G 0 0 8 ( I P V 5 2 0 A )	図番	Z J G 0 0 8	0 0 2	2 7 / 2 7
----	-----------------------------	----	-------------	-------	-----------